

承認	承認
安倍	小池



古代ローマ時代から彫刻で男性像はマッチョであったもの・・・このマッチョ、男性的なものを美とするのかどうかと考えたのが今回のオリンピックだった。今年から男性が女性の性転換をして出場が相次いだ訳ですが・・・これは父が教えてくれた写真のソラリゼーション反転ではないだろうか?? つまり女性か男性かのどちらかであった。写真とはリアルであると言う点で最初モノクロでしか出来なかった反転でカラーでは出来なかったものだったらしいがそれがデジタルの登場でカラーで色が付いた訳です。つまりオリンピックの心と体の性が不一致な人の性転換も色が付くなら男性と女性の転換で更に両性愛の人と精神面で言うことにならないだろうか??

今回の重量挙げでハーバード選手は2013年に性別を移行する前は、男子の重量挙げ競技に出場していた。2017年世界選手権では銀メダルを獲得している。

国際オリンピック委員会 (IOC) が2015年にトランスジェンダー選手の出場について、男性ホルモンのテストステロン値が12カ月間にわたり一定以下なら、女子として競技することを認めるとするガイドラインを策定して以降、ハーバード選手にはトランスジェンダー選手としてオリンピックに出場する資格があった

つまり女性的だった訳です。

あらゆる差別をなくそう!! がレインボーカラーの旗に表されるなら・・・それをスポーツマンシップに則ると・・・マッチョが美なものかは分からないが・・・座長の橋本聖子がオリンピック選手の研ぎ澄まされた肉体が尋常の世界ではないのなら私は価値観の1つだろうとは思う。

この写真のソラリゼーションにしても反転は白と黒でカラーではあり得ないと思う。それがデジタルで可能になった数値でした。

オリンピックが男女同権になり得るのかトランスジェンダー選手の登場に波紋がある訳です

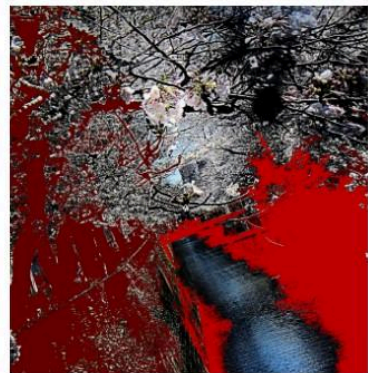
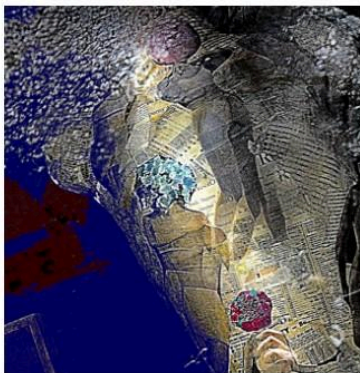
パパと話していると歴史は進化とは言わないそうです。本当に現代の言葉みたいなんです。産業革命とは言わないとかでイノベーションだし・・・父は戦争が一番いい例だと言う・・・何回も繰り返している、人間とはあほらしいと・・・父は達観している。若者は刺激されるはずです。

色の三原則とか真善美とか教えられた・・・

ママからの遺伝は自分は一生生める。お母さんの宇宙の神秘人生のロマンスを見ることになる・・・

meguro river sakuta tarantula 2021の再会で美とはそれだけで美であって、桜と言うそれ自体で独立しているから美である。それをソラリゼーション風とは・・・桜幻想赤・・・目黒川沿いの桜が紅葉している赤は私の画像の赤を思わせる。春と秋の花と葉のダブルイメージそれを私は写真アートの前衛言う写真もリズム不可解な私の写真の中にリズムを見るのです中目黒の日常がサスペンス風に仕上がりました・・・これが私の再会のソラリゼーション風だった訳です。

<https://youtu.be/v5-X00Qo77M>



PIC•COLLAGE

ここに書いたオリンピック選手の男性的、女性的であると言うのもとりとめのない話ではあるが・・・アスリートの研ぎ澄まされた肉体も人は美を見るのではないのでしょうか・・・